

# 鳴門うず潮便り

## ～ココロもカラダもウズウズする時間～

第30回総会・学術集会が開催される

徳島県鳴門市の魅力を発信します☆彌

徳島県**鳴門市**は自然と文化が調和した魅力あふれる街です。

世界三大潮流のひとつとして知られる**鳴門の渦潮**は、季節ごとに異なった迫力ある景観を楽しめ、多くの来訪者を魅了しています。

四国八十八カ所霊場の一番札所である**靈山寺**をはじめとする歴史文化、世界の名画を原寸大で鑑賞できる**大塚国際美術館**は国内外からも高い評価を受けています。

さらに、**鳴門金時**や**鳴門わかめ**に代表される特産品や穏やかな海と人の温かさが、訪れる人に安らぎを与えてくれます。雄大な自然と豊かな文化に触れる旅として、ぜひ一度鳴門市へお越しください。

名前：鳴門 渦之助

渦潮の海で育った鯛の男の子  
渦のようにうねる  
「Rock'n'roll」が大好き。



©Yuji Sasaki

【問い合わせ】

第30回日本医療保育学会学術集会企画委員事務局

MAIL : dai30kai@gmail.com

### 第30回総会・学術集会

【開催日】

2026年6月27日(土)～  
6月28日(日)

【会場】

鳴門教育大学（徳島県鳴門市）

【参加費】

会員：5,000円  
非会員：6,000円  
学生：2,000円

◆ 詳細は学会HPよりご覧いただけます。



# 鳴門の渦潮、上から見るか？横から見るか？

鳴門海峡のダイナミックな渦潮は、季節や天候によって姿を変え、何度も訪れても新しい表情を見せてくれます。その迫力を存分に味わうなら、「どこから見るか」で体験が大きく変わります。

海面すれすれから臨むなら『観潮船』。船が渦のすぐそばを通り抜け、目の前で渦が巻き上がる光景は圧感です。渦潮の力強さを体験できます。

一方、『渦の道』では、海上 45 メートルのガラス床から渦を見下ろすことができます。海峡を吹き抜ける風とともに、渦が形づくられる様子をじっくり眺められ、ダイナミックさと美しさの両方を実感できます。

同じ鳴門の渦潮でも、上から見るか、横から見るかで魅力はまったくちがいます。第 30 回総会・学術集会が開催される期間は特に大きな渦潮が期待できる“大潮の日”です。あなたなら、どちらから鳴門の自然の力を感じますか。

企画委員：佐々木祐二



# 鳴門のおすすめスイーツ

徳島×スイーツといえば？！

徳島が誇る銘菓“イルローザ”の『マンマローザ』。

添加物を極力抑え、材料にこだわり丁寧に作られた  
イルローザの看板商品。ミルク飴たっぷりで  
お口に入れるとふわりとミルクの香りが広がります。



鳴門と言えば？！鳴門金時を使ったスイーツ。  
お芋スイーツ専門店“おいも、なる”的人気商品。  
国産の生クリームを使用した、なめらかな口溶けで、  
お芋のほっこりとしたおいしさを味わえる『スイート  
ポテト』。オーブンで30秒ほど温めると、まるで焼き  
たてのように美味しくお召し上がりいただけます。

こちらも鳴門金時を使用したお菓子。

徳島土産の代表格『金長まんじゅう』をはじめ、  
数多くのお菓子を製造・販売する名店“ハレルヤ”的  
『プレミアムスイートポテト』。かわいいお芋の形がと  
てもキュート。ずっしりと重みがあり、食べごたえも  
あります。プレーン味とショコラ味があります。



徳島で100年以上続く老舗和菓子店“日の出”的  
『ぶどう饅頭』。自家製あんに、ほのかで優しいぶどう  
の香り。季節限定で「いちごみるく味」「鳴門金時味」  
「栗味」「チョコレート味」「抹茶味」「塩あずき味」  
「白桃味」などが販売。  
学会開催の頃は、どの味が店頭に並ぶでしょう？！

企画委員：垂髪あかり

# 企画委員からのメッセージ

入江 慶太 (新見公立大学)	若輩者の集会長ですが、和やかな良い雰囲気の中、企画を進めています。この雰囲気が皆さんにも伝わる集会になれば嬉しいです。
垂髪 あかり (鳴門教育大学)	すぐ近くに海があります！温暖で自然豊かなキャンパスで、みなさまと共に学び合える時間を楽しみにしています。
木村 直子 (鳴門教育大学)	鳴門教育大学は四季折々の自然が楽しめる構内が自慢です。爽やかな初夏の鳴門での学びと交流を楽しみに、ぜひお越しください。
佐々木 祐二 (とくしま医療センター東病院)	鳴門の自然や文化をイメージしたイラストや広報紙などを制作しています。魅力あふれるまちで、学びと体験を重ねてみませんか。
橋高 真紀子 (環太平洋大学)	2025年春より入会し、初めての学術集会に参加します。皆様と直接お会いし、医療保育のお話ができるることを楽しみにしています！
河村 麻美 (宇部中央病院)	医療保育学会に初めて企画委員として参加させていただきます。久々に徳島へ行けることが楽しみです！よろしくお願ひいたします。
津川 靖弘 (とくしま医療センター西病院)	私は医療ソーシャルワーカーと相談支援専門員を併任しており、日々、入退院支援と計画相談に携わっています。皆様と一緒に学んで行きたいと思います。
古賀 聖子 (肥前精神医療センター)	はじまして。企画委員として、現場の保育士として、微力ながらこの学会を盛り上げていきたいです。皆様、よろしくお願いします！
鈴木 智子 (四国大学)	徳島県鳴門市は自然豊かな場所で、お勧め料理は、鯛のお刺身です。新鮮で弾力ある刺身はここでしか味わえない逸品です。是非ご賞味ください。
森本 寛訓 (川崎医療福祉大学)	大学で病児・医療的ケア児の保育実習を担当しています。医療保育は駆け出しだすが、本学術集会で皆様と共に学びを深めたいです。
谷川 弘治 (学会 理事長)	徳島は伝統産業+1918年「ベートーベン第九」日本初上演、2021年DMV導入など、進取の精神に満ちているイメージ。この地で学び、楽しむことで得るものも多いと思います。
土屋 明子 (学会 副理事長)	企画委員の皆さまのパワーに圧倒されながら担当理事としてお手伝いさせていただいている。興味深い企画が満載、プラス、徳島を知るチャンスですよ！